

水稲作況試験情報【令和8年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月29日現在）

移植期以降、最高気温は7月2半旬までは平年より低く経過し、3半旬以降高温に転じた。降水量は多雨で経過し、6月5半旬 88.5mm、6月6半旬 104mm、7月1半旬 70mm の降雨があった。日照時間は、7月2半旬までは平年より寡照、3半旬以降は多照となった。移植40日後の調査は、過去5か年平均に比べ草丈はコシヒカリ、ヒノヒカリは同等、おいでまいは短くなった。茎数は3品種とも多く、主稈葉数は3品種とも同等であった。

1. 作況試験の方法
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい

2) 播種期：5月29日 移植期：6月19日

3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。

4) 栽植密度及び移植方法

18.5株/㎡（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植

なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。

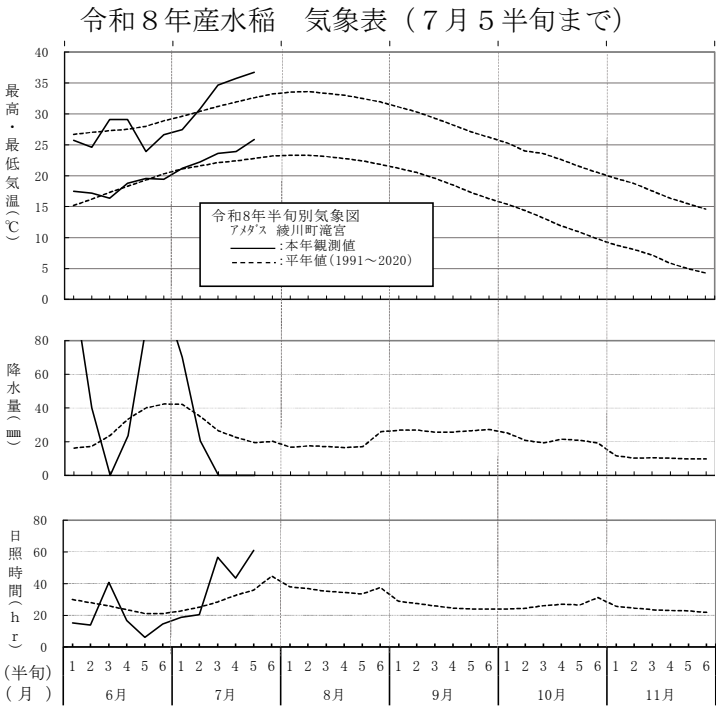
5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ（予定）	穂肥Ⅱ（予定）
コシヒカリ	0.3	0.15	0.10
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：12％）

7) 1区面積及び区制 1区250㎡（コシヒカリ500㎡）、2反復

2. 具体的データ



令和8年産 水稻作況試験生育調査結果(7月29日現在)

調 査 (月／日)	供試品種 項 目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)	本年	過去5か年 平均値	差(比)
移植時 (6/19)	草丈(cm)	14.7	14.4	0.3	12.6	11.7	0.9	11.0	11.2	▲ 0.2
	主稈葉数(枚)	2.3	2.4	▲ 0.1	2.6	2.6	0.0	2.6	2.5	0.1
移植20日後 (7/9)	草丈(cm)	36.3	39.3	▲ 3.0	29.6	30.4	▲ 0.8	30.5	31.5	▲ 1.0
	茎数(本/㎡)	234	265	▲ 12 %	299	310	▲ 4 %	308	351	▲ 12 %
	主稈葉数(枚)	7.0	7.4	▲ 0.4	7.3	7.6	▲ 0.3	7.5	7.8	▲ 0.3
移植30日後 (7/19)	草丈(cm)	52.7	60.3	▲ 7.6	46.4	50.0	▲ 3.6	44.3	50.2	▲ 5.9
	茎数(本/㎡)	586	483	21 %	716	571	25 %	761	642	19 %
	主稈葉数(枚)	9.5	9.6	▲ 0.1	10.0	9.8	0.2	10.3	10.0	0.3
移植40日後 (7/29)	草丈(cm)	74.9	76.9	▲ 2.0	66.7	68.6	▲ 1.9	61.6	68.9	▲ 7.3
	茎数(本/㎡)	624	511	22 %	800	632	27 %	852	751	13 %
	主稈葉数(枚)	11.2	11.1	0.1	11.6	11.2	0.4	12.1	11.7	0.4
播種期(月／日)		5/29	5/31	▲ 2	5/29	5/31	▲ 2	5/29	5/31	▲ 2
移植期(月／日)		6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1	6/19	6/20	▲ 1
幼穂形成始期(月／日)		7/26	7/25	1		8/4			8/6	
出穂期(月／日)			8/15			8/26			8/27	
主稈止葉葉位(枚)			12.8			14.1			14.7	
穂数(本/㎡)			409	%		470	%		495	%
稈長(cm)			96.6			87.9			87.1	
穂長(cm)			19.3			18.5			19.4	
成熟期(月／日)			9/18			10/3			10/3	

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまいの差は過去5か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。